

# 別冊パテント 第16号

## [目次]

- ・ご挨拶……………日本弁理士会中央知的財産研究所所長 北村修一郎

### 第1章 日本弁理士会中央知的財産研究所 研究報告第41号 「知的財産と国境」

・序文……………主任研究員 鈴木 將文	i
・研究部会 研究員……………	ii
・海外出願経過とクレーム解釈……………岩坪 哲	1
・国際仲裁（商事仲裁・投資仲裁）と知的財産……………鈴木 將文	11
・外国における特許を受ける権利・外国特許権の帰属を巡る紛争の 日本裁判所への出訴について……………重富 貴光	29
・日本を含む各国の水際対策……………華山 浩伸	44
・商標登録の不使用取消しと輸出商標……………茶園 成樹	58
・ドメインネームの国際的保護……………碓氷 裕彦	69
・アメリカ法における特許権侵害に対する損害賠償と国境 — Carnegie Mellon University v. Marvell Technology Group, Ltd. et. al の事件を契機とする検討—……………平嶋 竜太	77
・特許法101条の間接実施品の輸出について — 属地主義の原則との関係において— ……大瀬戸豪志	94
・生物多様性条約における「遺伝資源へのアクセスと利益配分」と特許法 — 名古屋議定書と食料・農業植物遺伝資源条約—……………井関 涼子	104
・イマチニブメシル酸塩インド最高裁判決とTRIPS協定についての考察……………中村 敏夫	119
・国際的な特許取得と優先権の問題 — 欧州特許出願を中心として—……………細田 芳徳	131
・TPP協定に基づく法定損害賠償制度の著作権法への導入と 法定損害賠償・追加的（懲罰的）損害賠償を命じた外国判決の承認執行……………愛知 靖之	154
・インターネット上の知的財産権侵害に関する国際裁判管轄……………横溝 大	167
・日本企業の中国派遣社員の職務発明の利益請求と準拠法……………谷口 由記	178
・事項索引……………	189
・判例索引……………	191
・アンケート……………	193

### 第2章 日本弁理士会中央知的財産研究所 開設20周年記念公開フォーラム

- ・進歩性について — 更なる研究—…………… 195